



福山市立長浜小学校
2024年(令和6年)5月9日
5年学年通信 No. 8
題字: 三木結依心

遠足に行ってきました!

2日の遠足では、縦割り班で福山シティFCのエヴォルヴィンフットボールフィールドへ行ってきました。クイズラリーを解きながら、ルールを守って楽しく目的地へと向かいました。到着してからは、きれいな芝の上で縦割り班遊びを楽しんだり、選手と交流やPK対決をしたりと楽しい時間を過ごしました。たくさん遊んだ後のお弁当はとてもおいしかったようです。朝早くからお弁当のご用意ありがとうございました。

また、高学年として、ただ楽しむだけでなく、6年生の声掛けの仕方を学んだり、自分にできることを考えたりしながら過ごそうという話を事前にしました。歩き疲れた子に対して「がんばれ。」といった声かけや、背中を押す姿、下級生が楽しめるような遊びの工夫をする姿などが見られました。



5年生代表として、中村さんがPK対決をしました。見事ゴールを決めました!

木曜日の遠足で、エヴォルヴィンフットボールフィールドに行きました。

行ってからドッチやおにごっこなどで遊びました。遊ぶときにも6年生がまとめてくれて楽しく遊べたし、ぼくたちがこういうことを来年しないといけないからがんばらないと思いました。

ほかにもサッカー選手とPK対決をしました。みんなけるのが上手ですごいと思いました。ぼくはぜんぜんけれないからすごいと思いました。

三木 結依心

ぼくは遠足に行きました。そうじの班で行ってみんなで楽しく行けたのでとてもよかったです。新しくなった班とも、新一年生とも仲良く行ったのでよかったです。また着いてサッカーコートに入ったら人工しぼがとてもふさふさでした。班のみんなも「すごい」や「楽しい」と言っていてぼくも楽しめました。サッカー選手やコーチに会って、みんな体がひきしまっていて足もうでもムキムキですごいなと思いました。小林 充

今日は遠足という名の1年生をむかえる会でした。でもあまり一年生と話したり教えたりすることができませんでした。でも六年生は当たり前のように一年生にやさしく話したり教えたりしてあげていました。自分もあんな六年生になりたいと思いました。次に、一年生となにかをすることがあったときは、六年生のようにやさしくしたいです。

小林 諒

待ちに待った遠足がありました。わたしは、低学年とあまり関りが少ないから、楽しい遠足があってもうれしかったです。遠足の行き帰りに、たてわり班の六年生が、つかれている一・二年生のリュックを持っていて、やさしいなと思いました。

来年はわたしがやると考えたら、声掛けや「だめだよ。」と注意できるか心配だけど、がんばって自分たちでささえられる六年生になりたいです。これからもたくさんの関りがあると思うからもっと仲良くなれるようにしたいです。

頭島 なるみ